

CINÉ-CLUB

DE

L'INSTITUT

MARS 2023

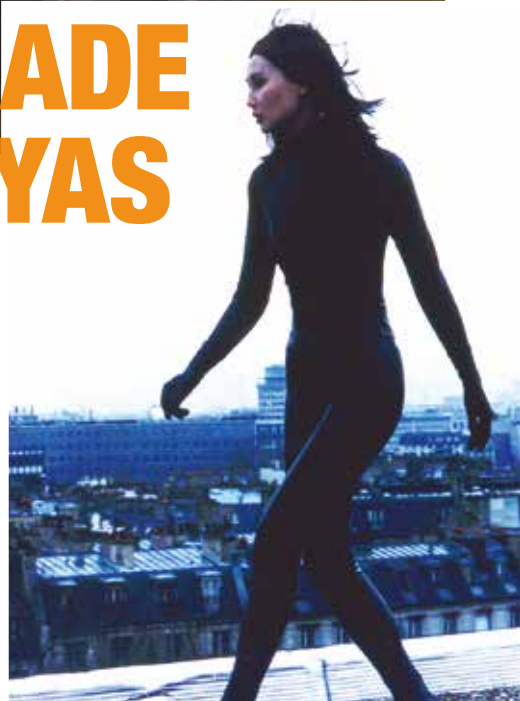
INSTITUT
FRANÇAIS
東京日仏学院
Tokyo

Liberté
Créativité
Diversité

東京日仏学院シネクラブ | 2023年3月

IRMA VÉP

DE LOUIS FEUILLADE À OLIVIER ASSAYAS



イルマ・ヴェップ

ルイ・フィヤードからオリヴィエ・アサイヤスまで

[会期] 2023.3.24 (金) → 4.2 (日) Du 24 mars au 2 avril 2023

[会場] 東京日仏学院 エスパス・イマージュ à l'Institut français du Japon - Tokyo

[ゲスト] オリヴィエ・アサイヤス (オンライントーク) 柳下美恵 (ピアノ伴奏)

Invité Olivier Assayas (en ligne), Mie Yanashita (piano)

『イルマ・ヴェップ』は、私が学生時代によく見て、研究した、初期の映画、まさにバルブな犯罪活劇映画『レ・ヴァンピール』にオマージュを捧げている。「レ・ヴァンピール」たちの物語を原点に戻し、このジャンルの物語的なダイナミズム、美しく、まるで子供のようなエネルギーを取り戻したかった。
オリヴィエ・アサイヤス



主催: アンスティチュ・フランセ | 助成: アンスティチュ・フランセ パリ本部、ユニフランス | アンスティチュ・フランセ 映画プログラム オフィシャル・パートナー: CNC、TVS MONDE
フィルム提供及び協力: A24、Bart.lab、ゴモン、HBO、エルメスジャパン株式会社、tapetum works、U-Next、ワーナー ブラザース ジャパン合同会社
organisé par l'Institut français du Japon avec le soutien de: Institut français, CNC, TVS MONDE
Merci à A24, Bart.lab, Gaumont, HBO, Hermès japon, tapetum works, U-NEXT, Warner Bros. Japan LLC

東京日仏学院シネクラブ | 2023年3月
イルマ・ヴェップ
 ルイ・フィヤードからオリヴィエ・アサイヤスまで

上映作品 Programme
 ＊すべてデジタル



イルマ・ヴェップ

Irma Vep d'Olivier Assayas
 (8 épisodes)

[アメリカ=フランス / 2022年 / カラー / 全8話]
 監督:オリヴィエ・アサイヤス 出演:アリシア・ウィキャンデル、ヴァンサン・マケニユ、デヴォン・ロス、ラース・アイディンガー、ジャンヌ・パリバル、クリステン・スチュワート
 アメリカでヒット作の撮影を終えた人気女優のミラは、フランスのサイレント映画『レ・ヴァンピール』のリメイク版で主役を務めるためパリへ渡る。ミラは危険な魅力を秘めた女性悪役「イルマ・ヴェップ」に入り込むうちに、次第に現実と映画の世界の境界が揺らいでくる。監督のルネやドイツ人俳優ゴットフリートらも撮影が進むにつれて映画製作の現実、フィクション、それぞれの人生の境界を彷徨っていた。
 第1話 首のない死体 (56分) / 第2話 殺しの指輪 (52分) / 第3話 死者の逃亡 (56分) / 第4話 毒殺者 (55分) / 第5話 催眠術 (51分) / 第6話 稲妻の主 (50分) / 第7話 幽霊 (48分) / 第8話 最悪の結婚式 (59分) U-NEXTにて見放題で独占配信中



イルマ・ヴェップ

Irma Vep d'Olivier Assayas

[フランス / 1996年 / 98分 / カラー]
 監督:オリヴィエ・アサイヤス 出演:マギー・チャン、ジャン=ピエール・レオー、ナタリー・リシャール
 ルイ・フィヤードによる犯罪活劇映画『レ・ヴァンピール』のリメイクの主演女優に起用された香港スター女優マギー・チャンと、彼女を取り巻く製作スタッフたちが織りなす人間模様を、鮮烈な感覚で綴った一編。映画批評家時代から香港映画の大ファンであったオリヴィエ・アサイヤスは、マギー・チャンと出会い、この作品を企画した。「マギーは、物語の中のマギーと自分を重ねあわせたいと望み、自分自身をこの映画の中のシチュエーションに置き、本能的にその状況に応じることを望んだ。自分の役が作り上げられていくにしたがって、自分自身に驚くこと、驚かされることを受け入れていった」——オリヴィエ・アサイヤス
 U-NEXTにて配信 © 1996 DACIA FILMS



レ・ヴァンピール 吸血ギャング団

Les Vampires de Louis Feuillade
 (10 épisodes)

[フランス / 1914-1915年 / モノクロ / サイレント・ピアノ伴奏付き]
 第一次世界大戦中に製作され、フランスで大成功を収めた連続活劇映画。パリで次々と起こる怪事件、その背後にギャング団「ヴァンピール(吸血鬼たち)」の存在があることを知った新聞記者フィリップは、ヴァンピールの正体を突き止めるべく孤軍奮闘。さらに催眠術師モレノも加わって、1910年代のベル=エポックのパリを舞台に大犯罪絵巻が繰り広げられる。当時、ヴァンピールの女首領イルマ・ヴェップが人気を呼び、役を演じた女優、ミュジドラをシュルレアリストたちが絶賛した。
 第1話 首なし死体 (39分) / 第2話 殺しの指輪 (17分) / 第3話 赤い暗号文 (48分) / 第4話 幽霊 (38分) / 第5話 死者の逃亡 (45分) / 第6話 幻惑する眼 (72分) / 第7話 サタナス (55分) / 第8話 稲妻の主 (65分) / 第9話 毒の人 (60分) / 第10話 血に染まった結婚 (68分)



ドン・カルロスのために

Pour Don Carlos de Musidora, Jacques Lasseyné

[フランス=スペイン / 1921年 / 80分 / サイレント・伴奏つき / 染色]
 監督:ミュジドラ、ジャック・ラセヌ 出演:ミュジドラ、スティーヴン・ウェバー、アベル・タリド
 サイレント映画のスター女優ミュジドラがスペインのバスク地方で監督、主演した初の自主制作作品で、土地やそこに住む人々を生かし、歴史もの、アクションもの、そしてメロドラマへと自由にジャンルを横断して撮られている。19世紀末のスペイン王位継承権をめぐるドン・カルロス派(カルリスタ)とイザベル2世派が争ったカルリスタ戦争を題材に、若い役人とドン・カルロス派のミュージズを描く。ミュジドラ自ら妖しく、狡猾で、しかし最後は恋する男のために命をかけるミュージズを演じる。シネマテーク・ドゥ・トゥールーズ、シネマテーク・フランセーズ、サンフランシスコ無声映画祭による4K復元2019年版にて上映。

© 2023 Home Box Office, Inc. All rights reserved. HBO® and all related programs are the property of Home Box Office, Inc.

上映スケジュール Calendrier

3.24 (金)	16:30	レ・ヴァンピール 吸血ギャング団 第1部・第2部・第3部 <i>Les Vampires</i> épisodes 1, 2, 3 (104分) ＊ピアノ伴奏付き (柳下美恵) accompagné au piano par Mie Yanashita
	19:00	イルマ・ヴェップ エピソード1 & 2 <i>Irma Vep</i> épisodes 1 & 2 (106分)
3.25 (土)	11:30	イルマ・ヴェップ エピソード3 & 4 <i>Irma Vep</i> épisodes 3 & 4 (107分)
	14:30	レ・ヴァンピール 吸血ギャング団 第4部・第5部・第6部 <i>Les Vampires</i> épisodes 4, 5, 6 (155分) ＊ピアノ伴奏付き (柳下美恵) accompagné au piano par Mie Yanashita
	18:30	イルマ・ヴェップ エピソード5 & 6 <i>Irma Vep</i> épisodes 5 & 6 (97分)

3.26 (日)	11:30	レ・ヴァンピール 吸血ギャング団 第7部・第8部 <i>Les Vampires</i> épisodes 7, 8 (120分) ＊ピアノ伴奏付き (柳下美恵) accompagné au piano par Mie Yanashita
	14:30	イルマ・ヴェップ1996年版 <i>Irma Vep</i> (99分)
3.31 (金)	17:00	レ・ヴァンピール 吸血ギャング団 第9部・第10部 <i>Les Vampires</i> épisodes 9, 10 (128分) ＊ピアノ伴奏付き (柳下美恵) accompagné au piano par Mie Yanashita
	18:00	ドン・カルロスのために <i>Pour Don Carlos</i> (80分) イルマ・ヴェップ エピソード7 & 8 <i>Irma Vep</i> épisodes 7 & 8 (103分) 上映後、オリヴィエ・アサイヤスとのオンライントークあり suivi d'une discussion en ligne avec Olivier Assayas
4.2 (日)	15:00	ドン・カルロスのために <i>Pour Don Carlos</i> (80分)
	17:00	イルマ・ヴェップ 1996年版 <i>Irma Vep</i> (99分)

[チケット]

一律1000円

Peatix (<http://ifjtokyo/peatix.com/view#>)にて発売

＊窓口販売はございませんのでご注意ください。
 ＊上映開始15分前開場・全席自由 (整理番号順)・
 上映開始10分後以降の入場はご遠慮ください。



[お問い合わせ]

東京日仏学院

〒162-8415 東京都新宿区市谷船河原町15
 Tel. 03-5206-2500 | Fax. 03-5206-2501
www.institutfrancais.jp/tokyo/

ミア・ハンセン = ラブ特集 次回予告

Rétrospective Mia Hansen-Løve



4.14 (金) → 4.23 (日)